

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



定二部金貳錢 廣告五十一字 印刷費五錢 郵費五錢 零售每份一錢
 休刊日 禮拜日 祝日 大祭日 盆日 正月三日
 發行所 常盤毎日印刷所 電話六三〇番
 印刷所 常盤毎日印刷所 電話六三〇番

刊夕日八月九

常盤論壇

滿家經營の基調 (四)

山本 象太郎

又獨逸に於ては殆んど其の全部の鑛石が三十二パーセントのものを使用してゐる。斯く歐米の實際的情勢よりすれば鞍山の鐵鑛も毫も悲觀するの必要はないのみならず前叙の如く滿鐵會社は實験の結果、完全之れを處理し得るに至つたのである。亦質に於ても滿鐵は世界の平均點に比較して餘り劣らない立場になつて來たの

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雜誌が 自由に讀める 川崎巡回文庫 (申込次第規則書進呈) 電話六三〇番

まつや

卵 切ひやむぎ 御一人前金三十錢
 冷ビール 一杯金十錢
 さしみ 御一人前 十錢以上
 鰻 井 金五十錢以上
 鰻蒲燒 御一人前 八十錢以上
 御料理の仕出しは特別勉強致します
 長橋

蓄音器・貴金屬
會田時計店
 平町四(電話三六三)

常磐文藝

初秋の海邊にて さとう・きよ子

思ひ出せない 唇の色に赤い 雞頭の花

ひそやかに秋は 佗びしくも朽ちて行く 濱邊の墓に たたずむで居た

肉盤其まゝの高級 ビクターレコード枚、50錢
 日本物と音楽 蓄音器針は 蓄音器針は 蓄音器針は 一度御試聽下さい

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

高久病院

院長 醫學士 高久忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽清
 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
 平町田町 電話五一三番

今大好評賣レルハハ〜
 御土産ニ御進物ニお茶會ニ...
 絶對限り平驛前ホテイヤの 薄皮まんぢゅう
 製造本舗
布袋屋菓子舗
 電話三五六番呼
 多少不拘御届致します 徒弟募集 十三四歳位ノモノ三人希望者御來談ヲ乞フ

合津醫院

耳鼻咽喉科専門 場所 (舊診療所裏通り)

平町仲田町(電話五五九)

君は、いゝ型の洋服を求めたねい 誂かへ? いや君コレは例の「ソレ」 正札堂

平町仲田町(電話五五九)

謹告

九月十日縣社子歛倉神社祭典に就き敬意を表し謹んで休業仕候

平城實業銀行 磐越銀行 磐七銀行 磐七七銀行 農工銀行 平支店 磐支店 越支店 七支店 七七支店

切斷の苦しみなく... 梅毒、きりきり、乳はれ、くさ、りうまらず 其他化膿するもの一切
靈藥ムテキ
 發賣元 **阿康藥店**
 縣社下古鍛冶町(電話四四番) 有偽物 要注意

内 科 小兒科 (院長毎日診療) 院長 醫學博士 難波 睦
 副院長 醫學士 五十嵐雄二
 外 科 整形外科 レントゲン科 外科部長 醫學士 鈴木退輔
 (毎日曜手術) 醫學博士 鈴木退輔
 産婦人科 女子泌尿科 レントゲン科 入院分娩室完備
 産婦人科部長 五十嵐雄二
 顧問 醫學博士 川添正道
 藥局 局長 賀吉本孝治
 本院 主事 賀吉本孝治 (電話七二番)

光線新設 診察・治療(毎日) 主任 醫學博士 難波 睦
 入院料 (共濟會員 一日金貳圓參拾錢也 附付 一般患者 一日金貳圓八拾錢也 附付)
 入院自炊ノ便アリ 城 共濟病院 平町(電話六四一番)

豫て問題の……

夏井川鐵橋改修

延長三百八十尺の難工事 工費は三十萬圓

豫て問題となつてゐた常磐線平、草野驛間夏井川鐵橋改修は未だ具体化せずなるが同鐵橋は九千九百號の大型機關車の運轉が全然出來ない不便の上もない鐵橋なので過般來から東京鐵道局廣瀬工事係長らびに上務課長等が再三實地調査の結果いよいよ工事費三十餘萬圓を以て徹底的改修をなすべく決定し目下東京鐵道局で設計中であるがこれが延長は三百八十尺で非常な難工事といはれてゐる

水道に

ゴム管設備

平消防組の 御大典記念

平消防組では御大典記念事業につき目下考究中だが大體意見の一致したものは引込水道を有する家庭にはゴム管を備へしめ同時に共同栓に對しても同様の設備を施し火災消火の効力を大ならしめること外數項で近く平署と協議の上具體的實行方法を打合せの事にならんと

水道擴張

茂庭博士の 町會に承認を

平町上水道擴張工事の設計並に豫算編成はこの程大體決定したので來る十四日頃水道顧問である茂庭博士が來平し細圖に亘り詳細調査の上町會にはかり承認を求めらる由である

相續税の 申告が少い

不景氣の祟り

平稅務署では過般來家督並に遺產相續税の調査を行つてゐるが八月末現在の家督相續をなしたものは四千六百件稅額四千八百一圓中課稅したものは五十二件遺產相續稅額千三百九圓相續件數千六百四十件稅件數十八

今度は男の轢死体

第三公園下に轉がる

平町松ヶ岡第三公園下(内郷村御台地内)常磐線下り本線に廿四五才の男の轢死體が居たのを今朝五時十五分頃線路工事渡邊由衛が発見したが黒カスリの單衣に兵兒帯を締め頭髮はオールバックで前上齒に金カン二枚あり敷島とマツチの外に所持品なく身元不明で駒下駄を抜き急行列車目掛けて飛び込み自殺したらしい

濱三郡漁獲高

昨年より減額

濱三郡本年度第二回漁業期即ち五月から七月までの三ヶ月間の漁獲高は百八十一萬一千五百二十七貫でその價格百二萬八百八十六圓前年同期に比して數量において二十二萬二千四百七十二



家庭關

◆パ・リ・カ・ン用の良油 石油はあまり粘度が少く、種油は可成粘氣のあるもので、かつ長くおけば一層粘性を帯びるものです。植物油の油では椿油、茶實油、

廣野村から 平町へ遠征

劍客續々來る

双葉郡廣野村青年及び小學校教員に依つて組織される劍士團は本日平町に遠征し來り平署演武場に於て午後一時より平署員と劍道試合を試みた

坑内落盤で 亭主は慘死

女房は重傷

石城郡湯本町入山炭礦新四坑坑夫宮城縣生れ日下榮次郎(三)及び同人の妻フミヨ(三)の兩名は七日午後十二時四十分頃同坑内にて採炭中俄然天盤が落下しその下敷きとなり榮次郎は肋骨を折つて死しフミヨは右耳や觀骨部に裂傷を負ふた

時計と衣類 身分不相應な

不審男拘留

住所不定山形縣西村山郡西山村大字岩根澤生れ無職齊藤金重(三)は窃盜前科四犯を有し最後に懲役三年で本年二月廿日福島刑務所より放免されたが、其の後静岡東京、本縣と何等一定の職業なく徘徊し昨夜平町を徘徊中平署青田刑事部長に舉動不審として檢査された處同人は身分不相應な時計や衣類所持して居り怪しい節があるの拘留取調中である

社告

常磐毎日新聞社

九月十日は縣社子鐵倉神社の祭典に就き敬意を表し休刊します

傘の骨削りに…… 憂さ身をやつす先生

兒童の職業教育研究に 植田の秋山訓導が

石城郡植田町小學校訓導秋山頼次(三)君は兒童の職業教育につき研究を重ねその實際体験をなすべく平町職業紹介所の紹介で夏期休暇中を利用して八月七日から二十日間同町鍛冶町傘製造猪狩家方に弟子入りをして傘の骨削りから紙はり、油ぬり、仕上げ等一通りをすまじ歸校したが今時珍らしい先生だと評判になつてゐる

社殿と山門 保護建造物に

石城郡玉川村大字住吉字新町鎮靈縣社住吉神社々殿及同郡大野村大字玉山字牧の下恵日寺の山門は今回特別保護建造物に指定編入すべく目下内務省特係塚本慶尙技術師及本縣囑託八代義定氏の手により一昨日來實地の調査中で指定可能性充分なるものありと認められて

選挙名簿準備

郡下各町村役場では明年五月執行する町村會議員選舉を來る十五日現在を以て調製する爲め目下準備に着手したが資格者は選舉名簿登錄申請を同日迄に提出すべし

罵倒されて 憤慨し届出

石城郡鹿島村大字下倉持字萬谷農園谷之松(三)は昨日午後五時頃同村下倉持字木羽谷作鈴木トメに對し「貴様は俺の家から糞を盗んだらう」と追つたので身に覺えないトメは大いに憤慨し駐在所に此旨届出た爲め本日平署にて鯨岡警部補係りにて關係者取調中

鮫川通水路 復活促進陳情

石城郡植田、小名濱の二町四ヶ村の鮫川堰は從來上遠野村根津の取入口より泉、渡邊、小名濱方面に通水路を設けてあつたが通水思はじからず自然消滅の姿となつてゐるが小名濱商港の實現と共に取入口を從來の個所より七流にトンネル型に變更して通水すべく目下準備中であるが來る十一月日

溜池で溺死 七歳の幼児

石城郡内郷村大字綴字一の坪居住綴坑々夫笠原新作の内縁の妻鈴木ヤスの長男鈴木東市(七)は六日午後二時頃附近の溜池にて友達と共に水遊びをして居た處池の底に沈んだ儘浮き上らないので友達等は家に逃げ歸り怒られるのを恐れて此事を告げなかつた爲め程經て家人は大騒ぎを爲し翌七日午前十時五十分漸く溺死体を發見したと